

栄養考え親へ「料理」

JAフォーラム 子どもシェフ挑戦

JA岐阜中央会は27日、親子で食や農業への理解を深める「JA食農フォーラム2018」(岐阜新聞社協力)を岐阜市司町のみんなの森ぎふメディアコスモスで開いた。子どもたちはシェフになりき

って食材に見立てたペーパークラフトを栄養バランスを考えながら配置し、「料理」を完成させた。

子どもたち向けワークショップ「なりきりシェフ」には園児や小学生約30人が参加。野



野菜のペーパークラフトを料理のように盛り付ける子どもたち＝岐阜市司町、みんなの森ぎふメディアコスモス

菜や肉などに見立てたペーパークラフトを並べて「料理」を作り、親にプレゼントした。

同市三里小4年の吉村友来さん(9)は「両親の疲れを取ってくれるようなメニューを考えたい。おいしそうにできた」と満足そうだった。

親世代を対象にした講演会は、同市出身の食品問題評論家垣田達哉さんが食品の安全について講演した。一般参加者も含め約100人が耳を傾けた。

(舌間隆博)